

平成30年度(完成)

優良業者等表彰(部長・事務所長表彰)

- 優良施工工事部門
- ICT活用工事部門
- 安全施工工事部門
- 優良業務部門
- 優秀工事技術者部門
- 優秀業務技術者部門

令和元年7月

沖縄総合事務局開発建設部

優良業者等表彰一覧(部長・事務所長表彰)

部長表彰業者等一覧

◆優良施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 警察学校(30)機械設備その他改修工事	尚平工業(株)	開発建設部 (営繕監督保全室)	P 2

◆優秀業務技術者部門

業 務 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成29年度島嶼地域における河道管理の方策検討業務	日本工営(株) 沖縄支店	萩原 崇	開発建設部 (河川課)	P 4

事務所長表彰業者等一覧

◆優良施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成28年度読谷道路開削トンネル函渠(その2)工事	(株)大寛組	北 部 国 道	P 6
● 平成29年度北部国道管内橋梁補修工事	(有)ぐくる	北 部 国 道	P 7
● 平成29年度 首里城美福門磴道復元その他整備工事	(株)沖縄庭芸	記 念 公 園	P 8
● 平成29年度新川地区改良工事	(株)屋部土建	南 部 国 道	P 9
● 平成30年度読谷道路2号橋上部工(下り)工事	川田建設(株) 沖縄営業所	北 部 国 道	P10
● 平成30年度モノレール鋼製橋脚CP撤去工事	川田工業(株) 沖縄営業所	南 部 国 道	P11
● 平成30年度南部国道管内照明設備設置工事	マエダ電気工事(株)	南 部 国 道	P12
● 平成30年度北部国道管内ネットワーク機器更新工事	富士通(株) 沖縄支店	北 部 国 道	P13
● 石垣港(新港地区)泊地(ー10m)浚渫工事	丸尾建設(株)	石 垣 港 湾	P14
● 平良港(漲水地区)臨港道路(防波堤外)築造工事(第2次)	先嶋建設(株)	平 良 港 湾	P15

◆ICT活用工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成30年度恩納南BP1工区舗装工事	琉球開発(株)	北 部 国 道	P17

◆安全施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 那覇港臨港道路付属物工事	(株)桃原農園	那覇港湾・空港	P19

◆優良業務部門

業 務 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成30年度北部ダム下流河川等環境調査業務	いであ(株) 沖縄支社	ダ ム 統 管	P21
● 平成30年度南部国道管内道路整備効果検討業務	(株)長大 沖縄支店	南 部 国 道	P22
● 平成30年度南部国道管内電線共同溝詳細設計業務	(株)ニュージェック 沖縄支店	南 部 国 道	P23
● 平成30年度北部国道改築関係計画及び協議資料作成(その1)業務	(株)サンテックインターナショナル 沖縄支店	北 部 国 道	P24
● 平成30年度 海洋博覧会地区オーシャニックゾーン主要施設等の管理への対応等に関する検討業務	パシフィックコンサルタンツ(株) 沖縄支社	記 念 公 園	P25
● 中城湾港事業効果検討業務	(株)ニュージェック 沖縄支店	那覇港湾・空港	P26
● 石垣港(新港地区)岸壁(ー10m)維持管理計画書作成業務	ポートコンサルタント(株)	石 垣 港 湾	P27
● 平良港(漲水地区)岸壁(ー10m)(防波堤外)改良設計業務	パシフィックコンサルタンツ(株) 沖縄支社	平 良 港 湾	P28

事務所長表彰業者等一覧

◆優秀工事技術者部門

工 事 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成29年度仲井真地区安全対策工事	琉球開発(株)	比嘉 力也	南 部 国 道	P30
● 平成29年度北部国道植栽維持工事	(有)紫光園	宮城 慎吾	北 部 国 道	P30

◆優秀業務技術者部門

業 務 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成29年度南部国道管内橋梁外点検業務	(株)ホープ設計	親泊 宏	南 部 国 道	P32
● 平成30年度南部国道事務所用地調査点検等技術業務	(株)オゼック	石野 晃平	南 部 国 道	P32
● 平成30年度南部国道管内測量調査設計業務	(株)芝岩エンジニアリング	平田 清哲	南 部 国 道	P33
● 平成30年度 沖縄文化・センターゾーン基本設計業務	(株)建設環境研究所 沖縄支店	綿貫 建	記 念 公 園	P33
● 那覇港(新港ふ頭地区)臨港道路(若狭港町線)詳細設計業務	八千代エンジニヤリング(株)	上田 浩章	那覇港湾・空港	P34
● 石垣港(新港地区)岸壁(-12m)公有水面埋立願書作成業務	沖縄事務所	高橋 由浩	石 垣 港 湾	P34
	(株)エコー 沖縄事務所			

優良施工工事一覧

優良施工工事の選考基準

- 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
- 工事施工上の困難性(短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
- 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工事件名	業者名	事務所等名	項目
● 警察学校(30)機械設備その他改修工事	尚平工業(株)	開発建設部 (営繩監督保全室)	P 2

優良施工工事

件名 警察学校(30)機械設備その他改修工事

会社名 尚平工業(株)



新生徒寮建物外観



空調機器設置状況



工事説明

本工事は、警察官として必要な法学、警察実務、人格形成、体力・気力の鍛錬、術科の習得に励む施設として警察官の新任者に対する教育訓練を行なう警察学校施設のうち、平成12年に整備された新生徒寮の空調設備の経年劣化が著しく、施設の運用に支障が生じていることから空調機器の更新を行った機械設備工事である。

学校施設であることから授業をしながらの工事であったが、工事着手前、着手中に施設管理者と積極的に工程管理を行い、施設の運用に影響が出ないよう工事を進めた。

施工管理及び出来形管理では、電子小黒板等の活用に積極的に取り組むことで、工事写真記録等の整理、確認の実施について工夫し、適切な施工、出来形管理を行うことで、現地立ち会い確認においても手戻り等がなく工程の円滑な実施につながる等、働き方改革にも取り組んだ。

また、障害者就労継続支援事業所への活動協力として、段ボール等の梱包材の提供及び運搬を行うなど積極的に地域貢献等の取り組みを行った。

また、施設管理者と詳細な打合せを積極的に実施し、施設利用者への安全管理を十分に行い無事故で工事を完成させた。

位置図



工事概要

- 事務所名／營繕監督保全室
- 工事場所／沖縄県うるま市字石川
- 工事内容／新生徒寮(既存)鉄骨造4階建
延べ面積 2,278 m²
厚生棟(既存)
鉄筋コンクリート造2階建
延べ面積 1,011 m²
空気調和設備 改設一式
電気設備工事 改設一式
建築工事 改修一式
撤去工事 撤去一式
- 工期／H30.7.20～H31.3.8
- 契約金額／¥90,892,800-

優秀業務技術者一覧

優秀業務技術者の選考基準

1. 業務履行上の困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新技術の導入等の創意工夫

業務件名	業者名	技術者名	事務所等名	項目
● 平成29年度島嶼地域における河道管理の方策検討業務	日本工営(株) 沖縄支店	萩原 崇	開発建設部 (河川課)	P4

優秀業務技術者



管理技術者
萩原 崇

- 業務名:平成29年度島嶼地域における河道管理の方策検討業務
- 事務所名:開発建設部河川課
- 工期:平成29年6月8日～平成30年10月31日
- 会社名／代表者名:日本工営株式会社 沖縄支店
／所長 米城 才文

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業務に携わる者として誠に光栄なことです。これもひとえに、沖縄総合事務局開発建設部河川課の方々並びに関係者の皆様方からの適切なご指導とご支援を頂いたおかげであり、深く感謝申し上げます。

本業務は、河道の樹林化や河口閉塞など河道管理上の課題が生じていている福地ダム及び漢那ダムにおいて中規模フラッシュ放流の実施計画及びモニタリング計画を作成したものです。検討にあたっては、洪水時を含む現地調査を実施し、放流量の妥当性を検証すると同時に、放流実施に向けた課題や継続的な実施に向けた方策を立案することができました。

また、異常渇水対策の必要性、規模を把握するため、最新データを踏まえて水需給やダム貯水池運用実績及び変動特性を整理し、現状の水需給の利水 安全度を評価し、現時点で有効と考えられる活用方策案を提案することができました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、地域の社会貢献に努めて参りたいと考えております。今後とも、ご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願ひ申し上げます。

優良施工工事一覧

優良施工工事の選考基準

- 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
- 工事施工上の困難性(短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
- 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工事件名	業者名	事務所等名	項目
● 平成28年度読谷道路開削トンネル函渠(その2)工事	(株)大寛組	北 部 国 道	P 6
● 平成29年度北部国道管内橋梁補修工事	(有)ぐくる	北 部 国 道	P 7
● 平成29年度 首里城美福門磴道復元その他整備工事	(株)沖縄庭芸	記 念 公 園	P 8
● 平成29年度新川地区改良工事	(株)屋部土建	南 部 国 道	P 9
● 平成30年度読谷道路2号橋上部工(下り)工事	川田建設(株) 沖縄営業所	北 部 国 道	P10
● 平成30年度モノレール鋼製橋脚CP撤去工事	川田工業(株) 沖縄営業所	南 部 国 道	P11
● 平成30年度南部国道管内照明設備設置工事	マエダ電気工事(株)	南 部 国 道	P12
● 平成30年度北部国道管内ネットワーク機器更新工事	富士通(株) 沖縄支店	北 部 国 道	P13
● 石垣港(新港地区)泊地(ー10m)浚渫工事	丸尾建設(株)	石 垣 港 湾	P14
● 平良港(漲水地区)臨港道路(防波堤外)築造工事(第2次)	先嶋建設(株)	平 良 港 湾	P15

優良施工工事

件名 平成28年度読谷道路開削トンネル函渠(その2)工事

会社名 (株)大寛組



工事説明

本工事は、国道58号の読谷村～嘉手納町間に
おける読谷道路整備に向けた工事のうち施工
延長($L=142\text{m}$)、現場打ちボックスカルバート2
連(2函)の工事を行う道路開削函渠工事である。

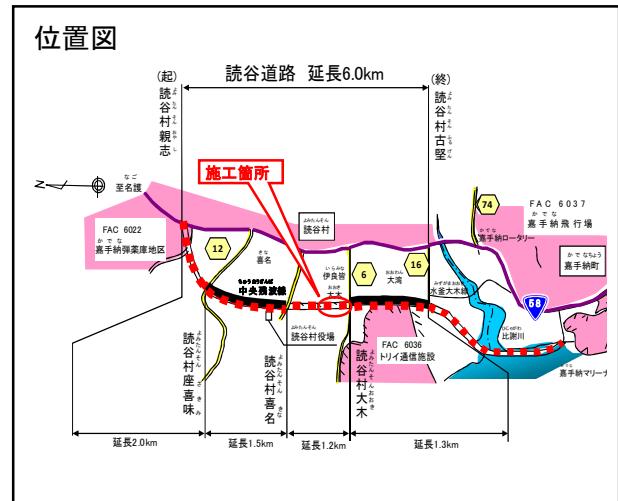
当作業箇所では掘削土砂(約14万m³)の搬出及び構造物の品質確保、安全管理として足場からの転落・飛来落下災害防止の安全確保が課題であった。

土砂等の運搬においては、使用する道路(仮橋)に重量制限があり、新たな運搬路の計画と通行方法が求められたが、隣接する農道を整備し切り回し道路を設置し、また、運搬車両がスムーズに走行できるよう走行ルート周知の徹底を行う事により円滑な運搬が行えた。

構造物の品質確保については、生コンクリートに高性能AE減水剤を使用する事で、単位水量の低減を図り、型枠脱型後に被膜養生剤の塗布及びシート被覆による二重の対策で、乾燥収縮によるひび割れ発生防止を行った。

安全管理においては、現場を反映させた安全資料を作成し、安全・教育訓練・KY活動等に活用する事で、作業従事者の転落・飛来落下災害防止を行った。

以上、様々な工事条件の中で創意工夫を行うことにより品質、出来形、安全施工の向上が図られ無事故、無災害で工事を完成することができた。



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
 - 工事場所／読谷村字大木地内
 - 工事内容／道路土工 一式
カルバート工 一式
仮設工 一式
磁気探査業務 一式
 - 工期／H28.10.24～H31.3.29
 - 契約金額／¥721,429,200

優良施工工事

件名 平成29年度北部国道管内橋梁補修工事

会社名 (有)くる



工事説明

本工事は、国道 58 号大宜味村(大兼久橋・宮城橋)、名護市(源河橋)、恩納村(熱田橋・亀之浜橋・溝橋 30)の大宜味村～恩納村までの広範囲に点在する 6 橋の橋梁補修工事である。

橋梁補修工事では、事前調査が最も重要であり、不良箇所の見落しがないよう、自社調査の他、専門調査業者に依頼し、より細部まで入念に調査を行った。

塩屋湾に架かる宮城橋の橋脚施工は、潮位があり、干満による影響で、水中になる部分の施工は、干潮時にしか行えず、限られた施工時間の下、施工方法や範囲、使用材料等を提案、発注者と協議を行い、無事に完了することができた。

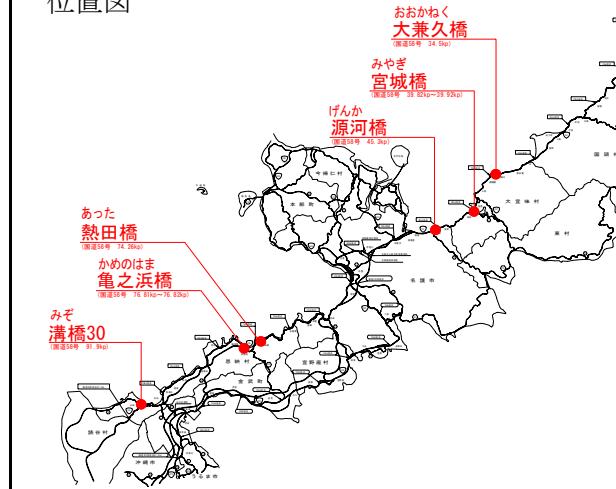
また、橋面工事では、片側交互通行規制が生じ、その日のうちに完了しない施工は、仮復旧を行い、夜間は規制を解除し、安全確保に努めた。

工期はフレックス方式を採用しており、当初の全体工期は発注者において平成 30 年 10 月 31 日までの完了期限を予定されていたが、点在する工事箇所を綿密に工程計画し、当初契約時に平成 30 年 6 月 30 日までの工期として契約、工期変更することなく完了することができた。

工期短縮(4 か月)することで、施工箇所の近隣住民及び道路利用者の環境負荷の低減に努めることができた。

広範囲で多様な施工箇所、交通規制及び時間的制約がある中で、適切な施工管理のもと無事故、無災害で竣工することができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／沖縄県大宜味村字大兼久地内
字津波地内
沖縄県名護市字源河地内
沖縄県恩納村字安富祖地内
字瀬良垣地内
字山田地内
- 工事内容／舗装工 一式
橋梁付属物工 一式
橋梁補修工 一式
構造物撤去工 一式
仮設工 一式
- 工期／H 29. 9. 1～H 30. 6. 30
- 契約金額／¥157,680,000

優良施工工事

件名 平成29年度 首里城美福門磴道復元その他整備工事

会社名 (株)沖縄庭芸



磴道（とうどう）



竣工写真

工事説明

本工事は、首里城正殿東側に位置し美福門と
繼世門の間の磴道の復元、管理用道路の整備、
警備室の新築を行った。

磴道の工事は袖石積みを先に着手するが、石
積み1個ずつの径が20cm内外の相方積みで、
石職人が1個ずつ加工して積上げていくため非
常に時間を要する作業であった。工程をいかに
短縮できるかを検討した結果、現場での作業と
並行して石材工場でも加工するなど施工方法を
工夫して実施した。

石階段の施工箇所では、往時の遺構と摺り合
わせる必要があり、高さ、通り等の調整のため、
監督職員と立会確認を行いながら、見栄え良く
丁寧に仕上げることができた。

管理用道路の整備においては、首里城関係者唯一の道路の通行を妨げないように、片側づ
つの施工を行った。施工中は高低差が大きくなる箇所もあり、関係車両を通行させるため、万全
な安全計画を作成し、首里城関係者へ周知徹底し、工事を進捗させた。

H31.1月末には御内原エリア等の開園記念式典も開催されることもあり、工程計画は監督職員と綿密に打合せを行い工程の遅延が生じないように日々、工程管理を行った。安全管理では協力会社と密に連携して対策を行い、無事故・無災害で復元工事を完成することができた。

※磴道（とうどう）とは石段のある道

位置図



施工箇所

工事概要

- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 工事場所／国営沖縄記念公園首里城地区
- 工事内容／敷地造成工 一式
 - 擁壁工(石積み、石階段)一式
 - 防護柵工 一式
 - 構造物撤去工 一式
 - 雨水排水設備工 一式
 - 園路広場整備工 一式
 - 管理施設整備工 一式
 - 植栽工 一式
 - 建築工事(警備室) 一式
- 工期／H30.3.21～H31.2.28
- 契約金額／¥198,180,000

優良施工工事

件名 平成29年度新川地区改良工事

会社名 株式会社 屋部土建



工事説明

国道329号南風原バイパスは、南風原町から那覇市間の交通混雑の緩和と沿道環境の改善、那覇都市圏へのアクセス強化による幹線道路網の形成などを目的とする道路です。

本工事は南風原町新川地内において地山のオーブンカットとあわせて法面工事としてアンカー工を施工し、新川連絡道路及び付替町道を整備した工事である。

施工にあたっては、ヤード制約がある状況で、島尻泥岩の風化、流れ盤の影響も受ける厳しい施工条件であったが、逆巻施工により粘り強く施工を進め、高い水準で品質・出来形・出来栄えを確保し、無事故で工事を完成させた。

また、隣接工事との調整や、共同して作業に伴う騒音・振動等については地元住民への配慮等、積極的な取組で地域貢献を図り、適正に工事を実施した。

この工事の完成により、国道329号南風原バイパスの南風原町宮平～新川区間の延長1.2kmが平成31年3月21日より暫定2車(側道部)を開通することができ、那覇方面から大型商業施設までの移動時間を約8分短縮が想定され、アクセス性・利便性の向上が期待されます。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／南風原町字新川地内
- 工事内容／道路土工 一式
 - 法面工 一式
 - 排水構造物工 一式
 - 防護柵工 一式
 - 舗装工 一式
 - 仮設工 一式
 - 縁石工 一式
- 工期／H29.7.3～H30.12.28
- 契約金額／¥446,526,000

優良施工工事

件名 平成30年度読谷道路2号橋上部工(下り)工事

会社名 川田建設(株)沖縄営業所



工事説明

本工事は、一般国道58号読谷道路整備事業のうち読谷道路2号橋の上部工工事である。構造形式はPC2径間連結コンポ桁橋で架設桁架設工法であった。

現場条件は縦断勾配が下り4.9%と急であり架設時の逸走防止対策や転倒防止対策が重要であった。そこで、架設軌条の勾配を緩和するとともに制動装置を設けた二重の逸走防止処置を行った。また、据え付けた桁同士を鋼材にて連結し、桁の安定度を高めて転倒防止処置を行った。

働き方改革の取り組みとして、施工管理システムによる施工計画・施工管理、小黒板情報電子化ソフトによるデジタル写真管理等を導入して活用した。システム機能性が高く効率的であることから、業務の省力化や精度向上を図ることができた。

建設業担い手確保の取り組みとして、地元小学生等を招いて現場見学会を実施した。組立中や出来上がった橋桁を間近で見てもらったり高所作業車体験等を実施し、有意義な見学会にすることができた。

本現場は、週休2日(現場閉所)を実施した。工程が厳しい中ではあったが、当初より作業所全員に周知して取り組み、効率化を図った。土曜休工によりプライベートの充実が図れ、一般者への負担を軽減できイメージアップにもなった。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／読谷村字座喜味地内
- 工事内容／

PC 橋工	一式
橋梁付属物工	一式
コンクリート橋足場等設置工	一式
橋梁現場塗装工	一式
- 工期／H30.6.2～H31.3.28
- 契約金額／¥359,424,000

優良施工工事

件名 平成30年度モノレール鋼製橋脚CP撤去工事

会社名 川田工業 株式会社 沖縄営業所

【壺川地区施工完了】P198～P202(代表)

カバープレート撤去状況



工事説明

沖縄都市モノレールのT型および逆L型鋼製橋脚では、隅角フィレット部に化粧性を高めるためのカバープレート(以下、CP)が設置されている。このCPは、板曲げを施した鋼板(板厚6～9mm, R=900mm)が、片面からの部分溶込み溶接、または隅肉溶接で取付けられており、疲労強度は低く、モノレール走行時にも比較的高い応力が生じている可能性がある。よって、疲労亀裂発生による補修工事が行われた前例を受け、亀裂の発生要因となるCPを全量撤去することとなった。本工事は、沖縄総合事務局管轄の対象12橋脚におけるCPを撤去することにより、構造物への保全を行うものであった。

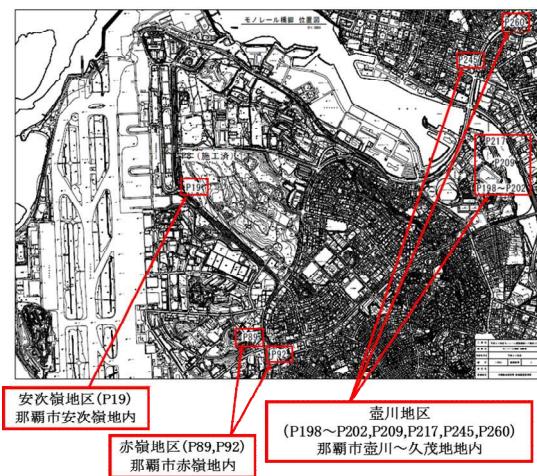
まず、鋼製橋脚本体の施工時の安全性向上と品質確保のため、CP撤去専用の工法を考案した。具体的には、母材への損傷回避のため、施工に先立ち、機器走行レールおよび取付治具、損傷防止金具等を作成し、模擬試験体を用いた試行を重ねることにより、CP撤去工法を確立した。この工法を用いた全12橋脚の施工において、母材損傷や板厚低減を生じさせること無く、補修を完了することができた。

また、本工事の作業は、昼間のモノレール営業時間内に行う計画であり、安全運行を妨げることの無いよう、線路直下における橋脚横梁の鉛直変位を、常時、レーザー計測(10Hz)し、且つ予め異常時に備えた緊急対策(ベント材確保、異常発生時の体制)も実施した。結果として、CP撤去作業中の横梁の異常変位や別途行った軌

道桁計測においても異常は無く、構造物の品質を確保できた。

本工事の施工箇所は、住宅や宿泊施設、商業施設に近接していることから、粉塵や騒音防止対策を施した吊り足場内での作業とし、周辺環境にも配慮しながら、無事に施工を完了した。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／那覇市安次嶺～久茂地地内
- 工事内容／工場製作工 一式
工場製品輸送工 一式
鋼製橋脚工 一式
現場塗装工 一式
仮設工 一式
- 工期／H30.5.1～H31.2.28
- 契約金額／¥124,200,000

優良施工工事

件名 平成30年度南部国道管内照明設備設置工事

会社名 マエダ電気工事 株式会社



【関連工事との調整状況】



【照度測定状況】

工事説明

国道329号南風原バイパスは、南風原町から那覇市間の交通混雑の緩和と沿道環境の改善、那覇都市圏へのアクセス強化による幹線道路網の形成などを目的とする道路です。

本工事は、南風原バイパス事業として道路照明灯32基の設置、及び交通安全事業として仲井間地区、瑞慶覧地区で道路照明灯の新設、移設、更新(64基)を施工する工事で、工事場所毎に別工事との工程調整等が必要で、工程管理に苦慮した工事であった。

また、安全作業と近隣住民への配慮を考慮し、道路利用者への工事周知が重要と判断し、近隣への工事説明資料の配布・工事説明看板の設置など道路利用者への周知を綿密に行う等、安全対策・工程管理を適切に行つたことにより無事故・無災害であった。

この工事の完成により、国道329号南風原バイパスの南風原町宮平～新川区間の延長1.2kmが平成31年3月21日より暫定2車線(側道部)を開通することができ、那覇方面から大型商業施設までの移動時間を約8分短縮が想定され、アクセス性・利便性の向上が期待されます。



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／南部国道事務所管内
- 工事内容／

道路照明設備設置工	一式
引込柱撤去工	一式
引込柱設置工	一式
分電盤撤去工	一式
配管配線工	一式
- 工期／H30.9.18～H31.3.28
- 契約金額／¥73,008,000

優良施工工事

件名 平成30年度北部国道管内ネットワーク機器更新工事

会社名 富士通(株)沖縄支店



【旧機器】



【新機器】

工事説明

本工事は、一般国道58号と329号の30箇所のネットワーク機器を更新する工事である。

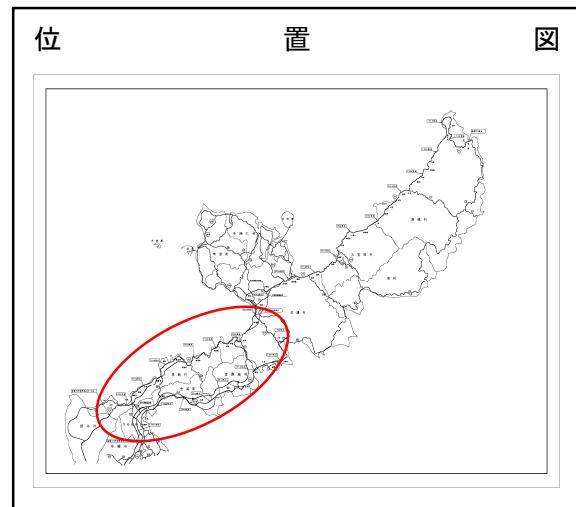
今回更新したネットワーク機器は、道路管理用のCCTVカメラや道路情報板を北部国道事務所で制御する目的で整備されている。またCCTVカメラの画像は本機器を経由して国土交通省の統合通信網に配信されており、全国でカメラ画像を共有している。本機器は通常の道路管理はもとより、災害時にCCTVカメラ映像を取得する設備を構成する重要な機器である。

本工事は施工範囲が名護市から那覇市までの6市町村と広範囲に渡り、かつ施工場所も30箇所と多く、施工計画を検討する上で、綿密な現地調査及び照査が実施された。

それらを基に適切な工程管理のもと施工され週休2日を確保した上で工期内に余裕を持って工事を完成させた。

また、ネットワーク機器を調達するにあたり、優れた社内検査体制が確保されており各種性能試験に合格した機器が納入され、更新機器への運用切替えもスムーズに行われた。

工事施工にあたり、施工箇所が広域に点在し、現場箇所数多く、高所作業も含まれる現場条件のなかで安全施工に努め、工期内に無事故無災害で竣工する事ができた。



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／北部国道事務所外 29 箇所
- 工事内容／高度情報化設備工 一式
- 工期／H30.9.3～H31.2.28
- 契約金額／¥76,464,000

優良施工工事

件名 石垣港(新港地区)泊地(-10m)浚渫工事

会社名 丸尾建設(株)



工事説明

本工事は、石垣港新港地区旅客船ターミナル整備事業に伴う泊地浚渫工事である。

施工区域は、クルーズ専用岸壁が暫定供用しているため、クルーズ船の入出港時の1時間前にはグラブ浚渫船団を退避させ、着岸・出港完了後、再入域し浚渫再開という時間に制約のある区域であった。また周辺海域は、もしく養殖場が近接していることから、工事区域外への濁り流出対策に細心の注意を払って施工する必要があり、加えて隣接する別件浚渫工事との施工分担や工程管理については、密な連絡体制等を構築し円滑な工事に努めなければならなかった。

施工にあたっては、ICTマルチビーム深浅測量の3次元データを出来形管理や浚渫土量計算に活用し効率良く施工を行った。工程管理では、クルーズ船の入出港に伴い浚渫時間帯が制約されるため、グラブ浚渫船2隻体制で施工を行った。退避がスムーズに行えるよう水質汚濁防止膜の巻き上げに潜水士を3名常駐させ、また台船の入替に伴い作業補助船を配置し、水質汚濁防止膜の開閉時間を短縮するなど浚渫作業時間の確保を行った。環境面では、濁り対策として密閉型グラブバケットを使用するなど濁り発生源の抑制に努めた。

以上、施工にあたっては様々な工夫を行い、関係者一丸となり無事故・無災害で完了することができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／石垣港湾事務所
- 工事場所／石垣市南ぬ浜町地先
- 工事内容／浚渫工 一式
- 土捨工 一式
- 共通工 一式
- 工期／H30.3.29～H30.11.30
- 契約金額／¥418,824,000-

優良施工工事

件名 平良港(漲水地区)臨港道路(防波堤外)築造工事(第2次)

会社名 先島建設(株)



本体ブロック据付



竣工

工事説明

本工事は、平良港(漲水地区)(防波堤外)において進められている、国際クルーズ拠点整備事業の臨港道路部を整備する工事である。

本工事の施工は、臨港道路部約870mのうち約200m分の基礎工、本体工、被覆・根固工、上部工及び裏込・裏埋工を施工する工事であり、施工工区上、屈曲箇所の多い箇所での本体ブロック据付及び曲線的な上部工の施工を行う必要がある工区であった。また、別件道路築造工事と同時期の施工であったことから、限られた陸上ヤードを共有しながら工期内に完了させる必要もあった。

本工事では、本体ブロック据付の管理に3DCADを用いて全ブロックの据付管理を水中、陸上から行い据付精度の確保を行ったことや、上部コンクリートの型枠固定方法を工夫するなどして、曲線的な上部コンクリートを許容範囲内での十分な出来形を確保した。

また、別件工事とヤード調整や工程調整を行い、施工手順等の見直しを行いながら施工を行った結果、工事期間中の事故もなく、工期内に工事を完成させた。

位置図



工事概要

- 事務所名／平良港湾事務所
- 工事場所／宮古島市平良字下崎地先
- 工事内容／基礎工 一式
 - 本体工 一式
 - 被覆・根固工 一式
 - 上部工 一式
 - 裏込・裏埋工 一式
- 工期／H30.8.10～H31.3.25
- 契約金額／¥392,148,000

ICT 活用工事一覧

ICT 活用工事の選考基準

1. ICT 技術を導入した工事施工並びに技術の普及に積極的に取り組み、他の模範となるもの
2. 工事施工上の困難性を克服して工事の遂行に努め、成績が優秀なもの

工事件名	業者名	事務所等名	項
● 平成30年度恩納南BP1工区舗装工事	琉球開発(株)	北部国道	P17

ICT 活用工事

件名 平成30年度恩納南BP1工区舗装工事

会社名 琉球開発(株)



工事説明

本工事は、恩納南バイパス(6.5km)内の恩納村字谷茶地内において施工延長 870mの舗装工事である。

当該工事の目的は、国道58号の観光シーズンや休日の交通渋滞の緩和と交通安全確保及び沿道環境の向上を図るため、4車線道路の開通に向け整備するものである。

舗装工の下層路盤において、ICT「情報化施工」を活用し、地上型レーザースキャナーによる3次元起工測量、設計データ作成、ICT建設機械にて施工することにより施工管理、出来形管理について3次元データを活用し実施した。

起工測量では 0.5m平面格子により抽出した点群データから対象範囲の基準高を細かく記録することで、出来形管理の大幅な作業負担の低減ができた。

ICT 装着のモーター格レーダーを使用する事により丁張、水糸等での下がり検測が不要になったことから、作業員が重機へ近づく必要がなく、接触事故等のリスクが大幅に減少された。また、通常は熟練したオペレーターが必要であるが、経験の浅いオペレーターでも高精度で施工することができた。出来形、出来栄えの仕上がりが良く新技術を活用することで、従来施工では 12 日間の予定であったが、ICT施工だと 8 日間で完了した為 4 日間の短縮ができ、作業効率が向上し、円滑に施工を行うことができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／国頭郡恩納村谷茶地内
- 工事内容／道路土工 一式
- 舗装工 一式
- 排水構造物工 一式
- 構造物撤去工 一式
- 道路付属施設工 一式
- 縁石工 一式
- 防護柵工 一式
- 工期／H30.7.18～H31.3.29
- 契約金額／¥171,936,000

安全施工工事一覧

安全施工工事の選考基準

1. 工事の実施にあたり、施工の安全確保に特段の配慮がなされ、かつ工事の成績が優秀であったもの
2. 困難立地条件のなかで、安全確保を図るために積極的に創意工夫がなされ、安全施工に顕著な成績を上げたもの
3. 安全施工に関して顕著な成果を上げ、他の請負業者の模範として、推奨すべき成果をあげたもの

工事件名	業者名	事務所等名	項
● 那覇港臨港道路付属物工事	(株)桃原農園	那覇港湾・空港	P19

安全施工工事

件名 那覇港臨港道路付属物工事

会社名 株式会社 桃原農園



工事説明

本工事は、那覇港（浦添ふ頭地区）臨港道路（浦添線）の浦添市西洲から宜野湾市宇地泊に抜ける西海岸道路の中央分離帯に低木、地被植物を植栽し、交差点歩道部に景石を設置する工事である。

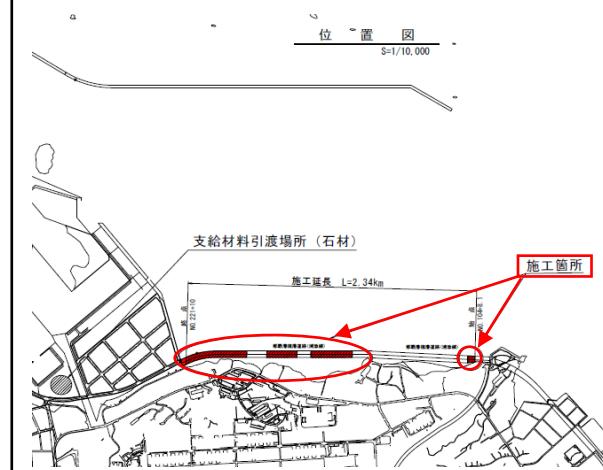
本工事により、グリーンベルトが形成されることで道路利用者からの景観が良好となり、心に余裕のある安全運転を願うものである。

施工内容は、道路植栽として低木 モクビヤクコウ 1,450 本、地被植物 ヒメイワダレソウ 38,672鉢、景石（琉球石灰岩）6 個である。

本工事は、供用中での作業であり、また、信号機設置前であった為、管理者、警察と密な協議を行うことで安全対策計画を立て、これを実施した。さらに、通行車両の渋滞時間やスピードの超過場所等を把握することで、日々の施工内容を確認、見直しを図ることで、より安全な施工を心がけたものである。

交通安全対策等を強化し、発注者・関係機関（管理組合、警察）・近隣工事（サンエーパルコ建築工事）との打合せを日々、密に行い、厳しい交通条件下の中、植物という生き物の成育管理に注意しつつ、無事故・無災害かつ工期内に工事を完成することができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／浦添市港川崎原地先
浦添市西洲地先
- 工事内容／道路植栽工 一式
景石設置工 一式
- 工 期／H30.8.9～H31.3.11
- 契約金額／¥31,482,000

優良業務一覧

優良業務の選考基準

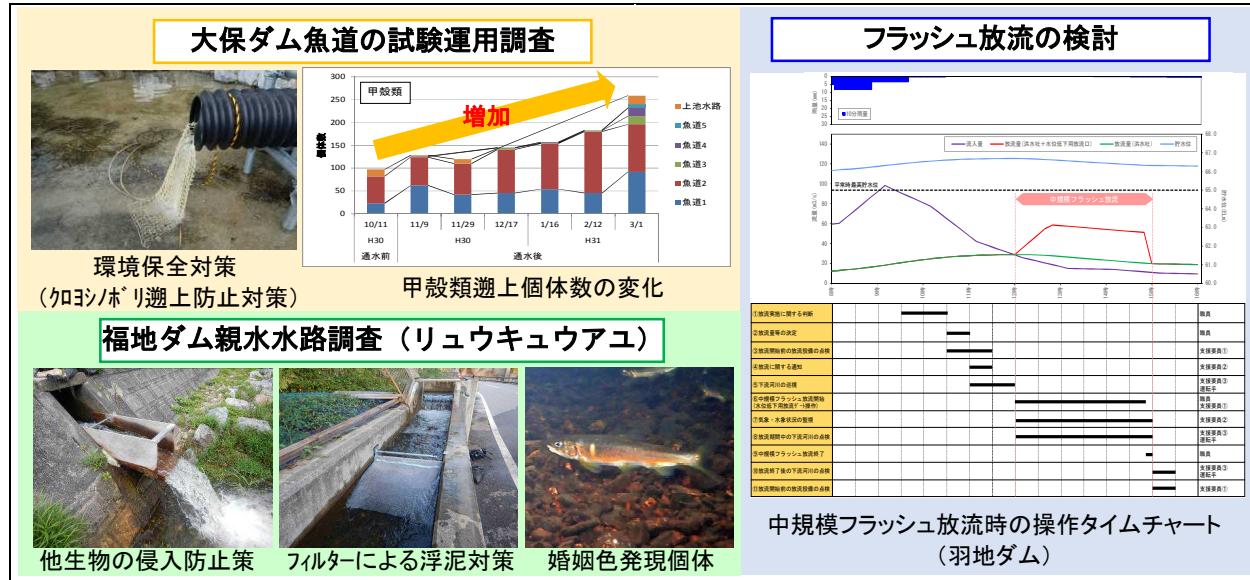
1. 設計計画の立案及び創意工夫等において技術力が優秀で出来ばえも良く、他の業務の模範となるもの
2. 設計計画等に新技術を導入し、今後の設計計画技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、とりまとめ、出来ばえも良好なもの

業務件名	業者名	事務所等名	項目
● 平成30年度北部ダム下流河川等環境調査業務	いであ(株) 沖縄支社	ダム統管	P21
● 平成30年度南部国道管内道路整備効果検討業務	(株)長大 沖縄支店	南部国道	P22
● 平成30年度南部国道管内電線共同溝詳細設計業務	(株)ニュージェック 沖縄支店	南部国道	P23
● 平成30年度北部国道改築関係計画及び協議資料作成(その1)業務	(株)サンテックインターナショナル 沖縄支店	北部国道	P24
● 平成30年度 海洋博覧会地区オーシャニックゾーン主要施設等の管理への対応等に関する検討業務	パシフィックコンサルタンツ(株) 沖縄支社	記念公園	P25
● 中城湾港事業効果検討業務	(株)ニュージェック 沖縄支店	那覇港湾・空港	P26
● 石垣港(新港地区)岸壁(-10m)維持管理計画書作成業務	ポートコンサルタント(株)	石垣港湾	P27
● 平良港(漲水地区)岸壁(-10m)(防波堤外)改良設計業務	パシフィックコンサルタンツ(株) 沖縄支社	平良港湾	P28

優良業務

件名 平成30年度北部ダム下流河川等環境調査業務

会社名 いであ(株) 沖縄支社



業務説明

本業務は、沖縄本島北部のダムにおいて、魚道についての改善策を提案し、試験運用及び効果検証を行うとともに、フラッシュ放流によるダム下流河川の環境改善方策やダムを活用したリュウキュウアユの保全策を検討したものである。

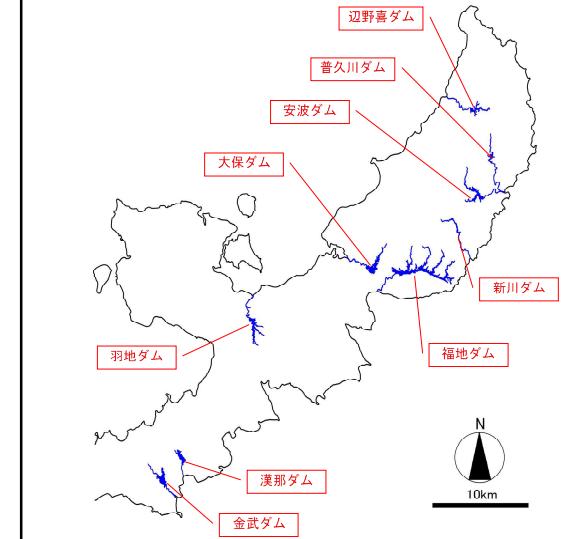
大保ダム魚道の試験運用調査では、学識経験者の意見や事前実験の結果を踏まえた上で、重要種アオバラヨシノボリの保全に向けた環境保全対策(クロヨシノボリ遡上防止対策)を提案し、魚道の試験運用を実施した。試験運用時にはモニタリング調査により、魚道の環境保全効果を検証し、今後の運用管理計画を作成した。

フラッシュ放流については、沖縄本島北部の9ダムにおいて、これまでの検討経緯についてとりまとめ、実施するにあたっての課題を整理した。このうち、福地・安波・大保・羽地の各ダムでは小規模及び中規模フラッシュ放流の実施判断基準及び放流パターンについて設定し、小規模及び中規模フラッシュ放流の実施マニュアル(案)を作成した。

リュウキュウアユについては、ダム陸封個体群の生息状況調査や下流河川定着に向けた福地ダム親水水路調査を行うとともに、環境DNAによる個体数推定法の検証を行い、ダムを活用したリュウキュウアユの保全方針を検討した。

また、これまでのダムにおける環境保全の取り組みについて紹介した広報資料を作成した。

位置図 (北部 9 ダム)



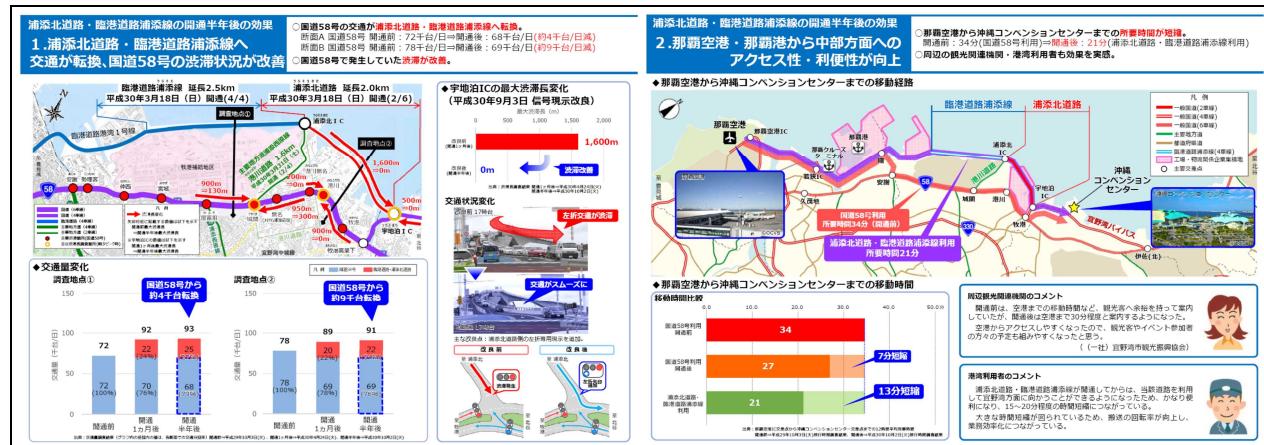
業務概要

- 事務所名／北部ダム統合管理事務所
- 業務場所／北部ダム統合管理事務所管内
- 業務内容／
 - 大保ダム魚道の試験運用調査 一式
 - 魚道によるダム上流生態系の保全検討 一式
 - フラッシュ放流の検討 一式
 - ダムを活用したリュウキュウアユ保全検討 一式
 - 福地ダム親水水路調査 一式
 - 広報資料の作成 一式
 - 学識経験者意見聴取 一式
- 工期／H30.8.21～H31.3.22
- 契約金額／¥21,373,200

優良業務

件名 平成30年度南部国道管内道路整備効果検討業務

会社名：株式会社 長大 沖縄支店



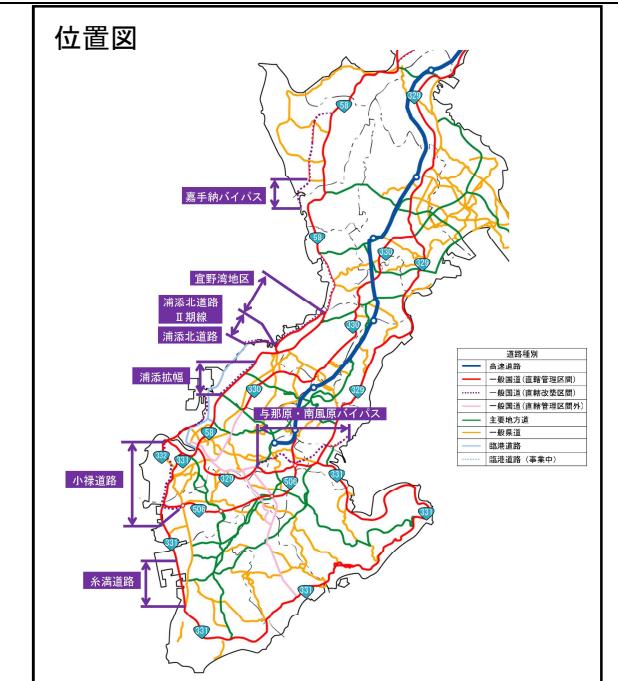
業務説明

本業務は、管内で近年開通した道路事業の開通効果を幅広い視点で検討し、公表用の整備効果資料の作成を行ったものである。

具体的には、平成30年3月18日(日)に開通した「沖縄西海岸道路 一般国道58号浦添北道路」を対象に、最新の交通実態調査結果やビッグデータ等の交通データや事故データ、社会経済データの集計・分析、観光客・企業アンケート調査や関係機関ヒアリングを実施し、多様なストック効果を検討した。その結果、浦添北道路に並行する国道58号の渋滞緩和、那覇空港・那覇港から中部方面へのアクセス性・利便性の向上などの効果を客観的に示し、開通効果が大きい事業であることを明らかにした。

その上で、それら検討した結果を公表用の整備効果資料としてとりまとめ、記者(メディア)へ公開した。公開した内容は新聞記事に掲載され、道路事業の社会への貢献度の普及、さらには今後の道路整備への理解に大きく貢献することができた。

また、平成30年度末に開通した一般国道329号南風原バイパス側道部を対象とした開通によって期待される効果の検討、防災機能評価に関する条件整理、浦添拡幅に関する住民説明会資料やパンフレット作成に加え、浦添北道路Ⅱ期線・宜野湾地区の整備方針の検討も実施した。



業務概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 業務場所／南部国道事務所管内
- 業務内容／浦添北道路開通効果の検討 一式

与那原・南風原BP開通効果の検討 一式

交通量推計の実施 一式

浦添北道路Ⅱ期線・宜野湾地区の

整備方針の検討 一式

浦添拡幅に関する説明資料作成 一式

説明資料の作成 一式

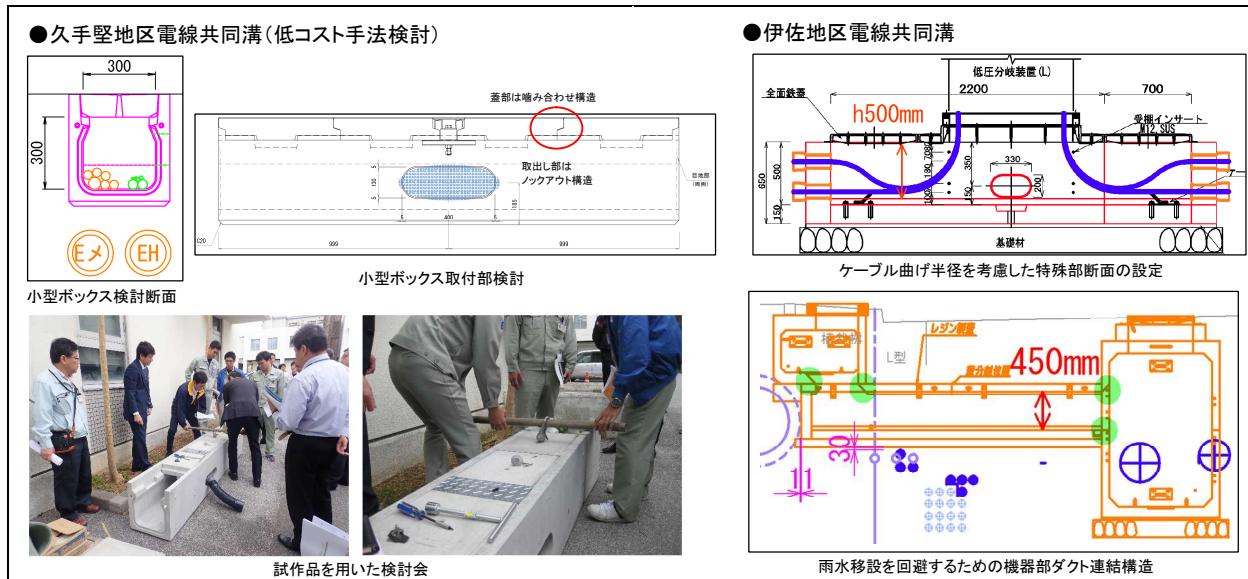
● 工期／H30.4.10～H31.3.29

● 契約金額／¥34,408,800

優良業務

件名 平成30年度南部国道管内電線共同溝詳細設計業務

会社名 株式会社 ニュージェック 沖縄支店



業務説明

本業務は、南部国道事務所が実施する無電柱化整備事業の一環として、関係機関と協議調整の上、国道331号久手堅地区や国道58号伊佐地区等の電線共同溝設計、久手堅地区情報ボックス移設設計、牧港地区情報ボックス概略検討、連系引渡資料作成等を実施したものである。

【電線共同溝設計】

久手堅地区: 低成本手法の一つである小型ボックス方式の構造について、昨年度の検討会で想定された課題に対し対応策を検討するとともに、試作品を用いた見学会を開催して電線管理者とも調整を図った。また、管路方式の通信構造では、ボディ管共用FA方式に加え、一管セパレート方式も含め比較検討し、最適な構造を選定した。

伊佐地区: 電力機器樹の特殊構造(ケーブル曲げ半径を考慮した内空高さ縮小、連結ダクト構造とした親子樹形式)について占用企業者と調整のうえ、雨水移設を回避する案を提案した。

【その他設計等】

情報ボックス設計では、久手堅地区的道路情報光ケーブルの架空線設計、牧港地区の情報ボックス未整備区間における接続構造を検討した。

また、連系引継資料(コザ地区)の作成、管内のインフラ点検資料の作成等を行った。

位置図



業務概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 業務場所／南部国道事務所管内
- 業務内容／電線共同溝詳細設計 一式
 - 〔久手堅地区、伊佐地区、真志喜地区、比嘉地区〕
 - 情報ボックス設計 一式
 - ケーブル入線設計 一式
 - 連系引渡資料作成 一式
 - インフラ点検資料作成 一式
 - 試掘調査 一式
- 工期／H30.7.12～H31.3.29
- 契約金額／¥23,641,200

優良業務

件名 平成30年度北部国道改築関係計画及び協議資料作成(その1)業務

会社名 (株)サンテックインターナショナル沖縄支店

●年間スケジュール表

●業務履行報告



業務說明

本業務は、北部国道事務所管内における予算要求に関する資料、統計・調査資料、計画、設計等に関する資料作成を行うことにより、調査職員を支援し、当該事務所の円滑な事業推進を目的とした業務である。

本業務実施体制については、道路事業に関する「幅広い知識」と急な案件に対する「迅速な対応」が求められる事から①良好な執務環境の整備②国道事業に精通した技術者の配置③業務の進捗管理と指導・助言を踏まえた工程会議を実施した。また、重要なデータを取扱う事から④アプライアンスサーバによるセキュリティ対策⑤バックアップサーバおよび無停電電源装置によるPCシステム障害対策を行った。

業務実施にあたり、各事業の懸案事項等を踏まえた作成資料の年間スケジュール表を立案した。業務実施時には、作成資料の進捗状況を週間業務工程会議にて確認し、調査職員へ履行状況の報告を適切に行つた。

また、作成資料の説明性を高めるためドローンによる空撮を用いた資料作成も行った。

結果として、各種資料の作成や急な作成依頼へも期限内に、品質を満たした成果を提出し、円滑な事業の推進に貢献した。

●週間業務工程會議



●業務進捗管理表

● ドローンによる空撮



業務概要

- 事務所名／北部国道事務所
 - 業務場所／北部国道事務所管内
 - 業務内容／計画協議資料作成 一式
打合せ協議 一式
 - 工期／H30.4.2～H31.3.29
 - 契約金額／¥51,300,000-

優良業務

件名 平成30年度 海洋博覧会地区オーシャニックゾーン主要施設等の 管理への対応等に関する検討業務

会社名 パシフィックコンサルタンツ(株) 沖縄支社



国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区
沖縄美ら海水族館及び海獣施設等



国営沖縄記念公園 首里城地区
首里城正殿等 (有料区域)

業務説明

本業務は、独立行政法人都市再生機構が管理を行っていた沖縄美ら海水族館及び首里城有料区域において、新たな管理者が管理を行うにあたり、沖縄総合事務局で必要となる対応等に関する検討を行う業務である。

沖縄総合事務局と新たな管理者間での協定の締結に向け、詳細な協定書を作成することが必要であり、弁護士による法務支援も交えた協定書作成支援を実施した。具体的な内容としては、新たな管理者による管理への対応として、新たな管理者との間で必要となる手続き事項等(経緯、フロー・スケジュールの整理、管理許可にあたり行うべき事項)の整理を行うと共に、必要な手続き事項等に関連する資料(管理許可申請書・管理許可書・管理要領)の作成支援及び、必要な手続き事項等への対応方針等の検討を実施した。同時に、土地・施設使用料(案)の算定を行い、管理にあたり国へ収めるべき使用料額を不動産鑑定士による協力を得ながら設定した。

また、管理開始後の対応としては、業務報告項目の検討、モニタリングマニュアル(案)の作成、現時点における課題と対応方針(案)の整理、管理期間中に実施すべき事項の整理を行うなどし、業務を遂行した。

位置図



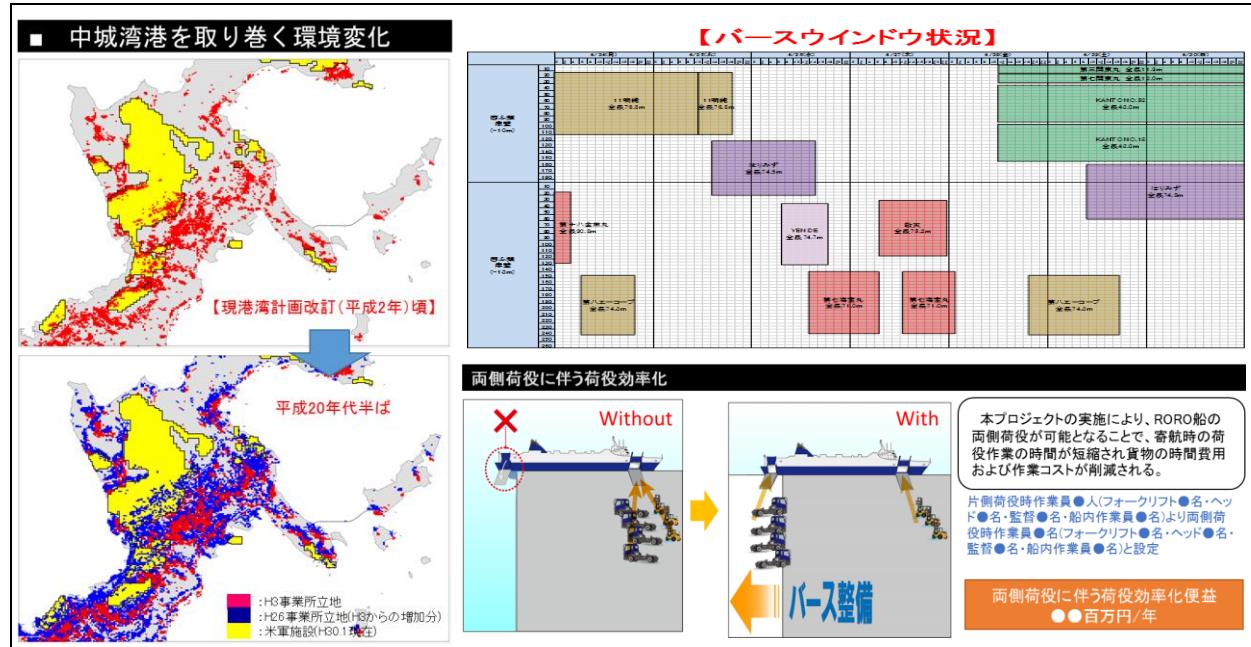
業務概要

- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 業務場所／国営沖縄記念公園
海洋博覧会地区、首里城地区
- 業務内容／詳細な協定書の締結に向けた
新たな管理者との協議にかかる
資料作成支援 一式
新たな管理者による管理への対
応の検討 一式
土地・施設使用料(案)の算定
一式
- 工期／H30.4.5～H31.3.29
- 契約金額／¥31,276,800

優良業務

件名 中城湾港事業効果検討業務

会社名 (株)ニュージェック 沖縄支店



業務説明

本業務は、中城湾港(新港地区)の抱える現況課題を把握するとともに、これらに対処するための港湾整備の必要性および整備手順、整備費用を検討するものである。また、中城湾港(新港地区)岸壁(-11.0m)の整備事業に係る事業効果について検討するものである。

検討においては、企業ヒアリングや、企業進出動向等を基に中城湾港を取り巻く将来需要を推計するとともにバルク貨物(バイオマス発電燃料船、飼料原料穀物船バルカー及び大型クルーズ船の港利用バースウンドウ)の将来予測を行った。また、RORO 船の片側荷役による支障等について、県内他港実態を踏まえ、定量的に評価した。

以上を踏まえ、岸壁(-11.0m)に必要な機能については、機能を確保するために必要な事業内容等について、検討した。

業務対象位置図



業務概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 業務場所／中城湾港出張所
- 業務内容／計画準備 一式
事業の必要性検討 一式
事業費の検討 一式
事業効果の検討 一式
- 工期／H30.4.6～H31.3.29
- 契約金額／¥10,746,000

優良業務

件名 石垣港(新港地区)岸壁(-10m)維持管理計画書作成業務

会社名 ポートコンサルタント(株)



業務説明

本業務は、石垣港(新港地区)岸壁(-10m)の港湾施設に対して適切な維持管理を行うための測量・調査、及び維持管理計画書の作成を行ったものである。

【測量・調査工】

本岸壁(-10m)はクルーズ船が寄港する八重山地域の観光拠点である。このため、エプロン舗装、車止め、係船柱は、八重山の伝統工芸である「ミンサー織」をモチーフとして装飾されている。このように景観に配慮された部位は、施設の初期状態(施設の全容)を的確に記録しておく必要がある。このため陸上の目視調査では、マルチヘリコプター(ドローン)による空撮を実施し、施設の初期状態を記録した。

また、近年は潜水調査においても ROV(水中ドローン)等の最新技術が開発されている。水中ドローンは、陸上からの遠隔操作により海中部で機体を自由に移動することができ、施設の劣化状況を高品質の連続画像として記録できる。潜水士による水中作業が原則不要で安全性に優れた調査方法として注目されている。本業務では、通常の潜水士による点検に加え、水中ドローンによる最先端の維持管理点検を実施した。

【維持管理計画書の作成】

維持管理計画書は、構造物の特徴を踏まえて作成する必要がある。本体工(スリットケーソン)の遊水部周辺部材は、塩害対策として“エポキシ樹脂塗装鉄筋”が使用されている。また、ケーソン製作に使用されたコンクリートの設計基準強度は、石垣地区で安定的に入手可能な、圧縮強度の特性値: $27N/mm^2$ (最大水セメント比 50%)

を使用している。点検・補修計画では、これら構造の特徴や材料特性に留意して、各部材の劣化の進行傾向を予測して行った。港湾構造物の維持管理は、予防保全型が現実的であり、各部材の劣化度に応じた補修工法、及びライフサイクルコスト(LCC)の検討等を行い、維持管理計画書を作成した。

少子高齢化等により、港湾技術者の不足が懸念される中、膨大な港湾施設を適切に維持管理する必要がある。水中ドローンなど最新技術を用いた点検診断は、人手不足の改善や作業の安全性の向上など大いに期待できる維持管理の技術である。

位置図



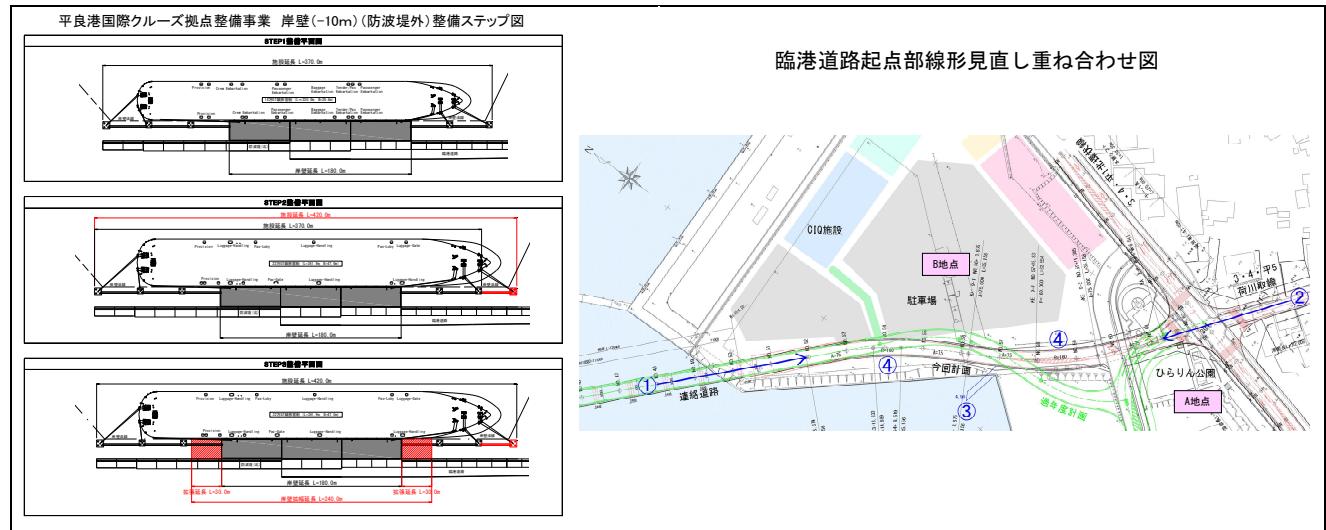
業務概要

- 事務所名／石垣港湾事務所
- 業務場所／石垣市南ぬ浜町地先
- 業務内容／維持管理計画書の作成 一式
- 測量工 一式
- 調査工 一式
- 工期／H30.8.15～H30.12.21
- 契約金額／¥6,598,800-

優良業務

件名 平良港(漲水地区)岸壁(-10m)(防波堤外)改良設計業務

会社名 パシフィックコンサルタント(株) 沖縄支社



業務説明

本業務は、平良港(漲水地区)(防波堤外)において進められている、国際クルーズ拠点整備事業の岸壁及び臨港道路等の改良設計を行ったものである。

本事業は、平成29年3月の港湾計画において対象船舶を140,000GT級の旅客船として設計され、令和2年春の供用開始を目標として現在整備が行われている。一方で、急激に大型化する旅客船に対応するため、平成30年11月の港湾計画により、新たに対象船舶が220,000GT級の旅客船が位置付けられた。

このため、岸壁の現設計構造に対し大型の旅客船が接岸可能か検証を行い、結果を踏まえ岸壁拡張の基本設計を行った。対象水深も増深されることから、現在施工中の工事に反映させる必要が生じ、実施設計に当たって早急な検討が求められた。臨港道路についても、宮古島市が整備するCIQ施設や駐車場等の位置が当初計画されていた場所から変更になったことに伴い、臨港道路起点部周辺の線形を見直す必要が生じ、宮古島市や警察等関係機関と協議を行うため早急な検討が求められた。

これら緊急的な対応について、発注者の指示を的確に把握し、管理技術者を中心に業務実施体制の強化を図り、各検討項目について適切な工程管理を行い業務を完了させた。



業務概要

- 事務所名／平良港湾事務所
- 業務場所／平良港漲水地区
- 業務内容／岸壁改良設計 一式
　　照明・電気施設設計 一式
　　係留施設設計 一式
　　連絡橋の設計 一式
　　実施設計 一式
　　道路線形修正設計 一式
- 工期／H30.5.31～H31.3.29
- 契約金額／¥33,750,000

優秀工事技術者一覧

優秀工事技術者の選考基準

1. 工事施工における困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新しい施工技術の導入等の創意工夫
3. 土木工事現場の環境改善によるイメージアップ等への貢献度

工事件名	業者名	技術者名	事務所等名	項目
● 平成29年度仲井真地区安全対策工事	琉球開発(株)	比嘉 力也	南部国道	P30
● 平成29年度北部国道植栽維持工事	(有)紫光園	宮城 慎吾	北部国道	P30

優秀工事技術者



現場代理人
比嘉 力也

- 工事名:平成29年度仲井真地区安全対策工事
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成30年3月29日～平成31年3月29日
- 会社名／代表者名:琉球開発 株式会社／宮城 久雄

この度、栄誉ある優秀工事技術者を受賞出来ましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄なことです。これもひとえに沖縄総合事務局南部国道事務所の監督職員のご指導をはじめ、本工事を一緒に完成させた同僚の尽力及び関係者の方のご協力の賜物でありこの場を借りて深く感謝申し上げます。

本工事は、一般国道329号那覇東バイパスの那覇市仲井真～豊見城市嘉数地内(約800m)において中央分離帯を縮小しての交差点改良及び道路線形変更を行う工事でした。本工事は比較的施工延長が長く一般車両の通行に影響を及ぼす恐れがある為、段階的に施工を行う必要があり施工ステップ図にて監督職員及び関連工事と調整し施工しました。新設道路への切替え時は車両を通行させながらの切替であった為、予め通行車線変更を看板にて通行車両及び地元住民へ周知し事故のないよう工夫しました。地域住民、一般車両、歩行者の安全を第一に考え誠意をもって施工を行った結果、苦情もなく無事故・無災害にて工事を完了する事が出来ました。

今回の受賞を励みに、今後も尚一層の努力を重ね、技術力向上を目指し、安心、安全な現場づくりに努めたいと思います。



主任技術者
宮城 慎吾

- 工事名:平成29年度北部国道植栽維持工事
- 事務所名:北部国道事務所
- 工期:平成29年4月1日～平成31年3月31日
- 会社名／代表者名:(有)紫光園／安村凱英

この度、栄誉ある優秀工事技術者表彰を受賞させて頂いたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに北部国道事務所名護維持出張所の監督職員を始め、工事に携わった多くの関係者の皆様のご指導、ご協力があつての事と深く感謝申し上げます。

本工事は、国道58号恩納村名嘉真～山田地内、国道329号宜野座村松田～うるま市石川地内の総延長約52.0kmにおける道路植栽維持工事であります。

臨機的な作業が多い中、全作業日数の半数を占める除草工程の確保が課題の一つでした。

対策として、工区内各地区のイベント日程を調査し、施工の効率性も考慮した年間工程表を作成、最大イベントである自転車レース(ツール・ド・沖縄)は、過去実績を基に日毎工程表を作成し、他作業との優先順位の明確化を図ることで、余裕を持った作業を行いました。また、根源課題である雑草(チガヤ)対策として、遮光による回復度及び遷移観察、刈高調整による成長観察、構造物の境目からの防草対策実験など、監督職員のご理解をいただき行うことが出来ました。

今回の受賞を励みに、より一層の努力を重ね、道路植栽の品質向上、利用者の安心、安全な環境作りに寄与できるよう努めます。

優秀業務技術者一覧

優秀業務技術者の選考基準

1. 業務履行上の困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新技術の導入等の創意工夫

業務件名	業者名	技術者名	事務所等名	項
● 平成29年度南部国道管内橋梁外点検業務	(株)ホープ設計	親泊 宏	南部国道	P32
● 平成30年度南部国道事務所用地調査点検等技術業務	(株)オゼック	石野 晃平	南部国道	P32
● 平成30年度南部国道管内測量調査設計業務	(株)芝岩エンジニアリング	平田 清哲	南部国道	P33
● 平成30年度 沖縄文化・センターゾーン基本設計業務	(株)建設環境研究所 沖縄支店	綿貫 建	記念公園	P33
● 那覇港(新港ふ頭地区)臨港道路(若狭港町線)詳細設計業務	八千代エンジニヤリング(株) 沖縄事務所	上田 浩章	那覇港湾・空港	P34
● 石垣港(新港地区)岸壁(-12m)公有水面埋立願書作成業務	(株)エコー 沖縄事務所	高橋 由浩	石垣港湾	P34

優秀業務技術者



管理技術者
親泊 宏

- 業務名:平成29年度南部国道管内橋梁外点検業務
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成29年6月17日～平成31年3月29日
- 会社名／代表者名:株式会社 ホープ設計／親泊 宏

この度、沖縄総合事務局南部国道事務所の業務において優秀業務技術者の表彰を賜りましたことは、地元に根差す建設コンサルタントの技術者として非常に光栄なことです。

本業務は南部国道事務所が管理する橋梁、横断歩道橋およびその付属物、沖縄都市モノレール（壺川駅～旭橋駅の両駅を含む）インフラ構造物の損傷及び変状を早期に発見し、安全・円滑な交通を確保するとともに、沿道や第三者被害予防処置を行ったものであります。

モノレールインフラ構造物の定期点検においては、深夜の線路閉鎖時間内の点検作業となつたため非常にタイトな工程での点検作業でした。また、当該構造物には狭小な部材が多く、通常の点検方法では点検困難部位が多々ありましたが、点検方法を工夫することにより実施できました。

今回の受賞は本業務に携わった技術者全員のチームワークの賜であると同時に、会社の誇りであると考えております。今後もこの受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に務め、これまで以上に安全・安心の社会資本整備と維持管理に微力ながら貢献したいと考えております。

最後に、本業務の遂行において南部国道事務所管理第二課と管内各出張所の皆様のご指導とご協力に対して感謝申し上げます。



主任担当者
石野 晃平

- 業務名:平成30年度南部国道事務所用地調査点検等技術業務
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成30年4月2日～平成31年3月29日
- 会社名／代表者名:株式会社 オゼック／比嘉敏康

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、補償コンサルタント業務に携わる者として誠に光栄なことです。業務遂行にあたり、ご指導、ご助言を頂いた南部国道事務所用地課職員の皆様をはじめ、関係各方面へご栄進された歴代の用地課職員の皆様に深く感謝申し上げます。

本業務は、浦添拡幅事業の用地測量に際し、工程管理や、調査の円滑な進捗のため各種補助を行うとともに、成果品を点検し、補償基準等に適合しているか確認しました。また、事業区域は長期間にわたり米軍基地として提供されていた区域であり、円滑な登記手続を行うため、那覇地方法務局宜野湾出張所と綿密な調整を行いました。並行して、地権者へ境界立会を依頼するため、短期間で住民票や戸籍等の収集及び相続関係説明図を作成しました。そして現場での境界立会作業に同行し、境界確定等の理解を得られるよう努めました。一連の作業を通し、微力ながら事業進捗に貢献できたとすれば、幸いに思います。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、地域への社会貢献に努めて参りたいと考えております。今後とも、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。

優秀業務技術者



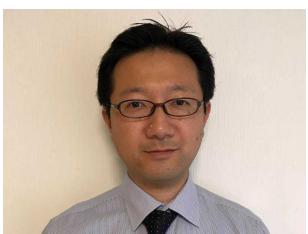
管理技術者
平田 清哲

- 業務名:平成30年度南部国道管内測量調査設計業務
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成30年4月14日～平成31年3月29日
- 会社名／代表者名:株式会社 芝岩エンジニアリング
／真栄城政義

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受賞させていただきましたことは、建設コンサルタント業務に携わる技術者として誠に光栄なことです。これもひとえに、業務遂行にあたり南部国道事務所調査第一課の職員の方々並びに関係者の皆様方からご指導、ご支援を頂いたおかげであり、深く感謝申し上げます。

本業務は、南部国道事務所管内において、関係各機関及び地元との設計協議等を進めるにあたり必要となった測量、土質調査、設計その他協議資料の作成等を行ったもので、業務内容も多岐にわたり、平成30年度発注工事も含まれるなど時間的な制約のある業務でした。特に、与那原バイパスの流末となる大見武地区排水路は、早期の整備が求められ、実施体制を強化するとともに、施工業者の占用者会議へ参画して円滑な業務実施に努めました。与那原バイパスにおいては従来型にとらわれない新たな交差点形状の提案で地元の合意形成を図り、また、小禄道路の事業認定参考資料作成においては疑義・指摘事項に対して迅速に対応し円滑に業務を遂行しました。

今回の受賞を励みに、なお一層の創意工夫と技術力向上に努め、若手の育成、地域への社会貢献に努めて参りたいと考えます。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。



管理技術者
綿貫 建

- 業務名:平成30年度 沖縄文化・センターゾーン基本設計業務
- 事務所名:国営沖縄記念公園事務所
- 工期:平成30年4月14日～平成31年3月22日
- 会社名／代表者名:(株)建設環境研究所 沖縄支店
／支店長 宮崎 晶

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタントとして誠に光栄でございます。業務の遂行にあたり、ご指導、ご支援をいただきました検討委員会委員の皆さまをはじめ、国営沖縄記念公園事務所の皆さま、関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

本業務は、国営沖縄記念公園海洋博覧会地区の沖縄文化・センターゾーンについて、基本計画の理念・方針を踏まえ、施設改良の基本設計を行ったものです。本ゾーンでは、民家建築等の貴重な既存資源を歴史文化の継承、観光集客・地域振興に一層活用できるようにすることが課題でした。そこで、「おきなわの歴史文化を未来につなぐ」をコンセプトに、設計対象となる施設・サイン等は、気付きの仕掛けとなるように、来園者動線上に展開するシークエンスを設定し、配置と体験のストーリーを工夫しました。公園事務所の皆さまと議論を重ね、委員会では貴重なご指導を賜ることで、よりよい公園づくりのための基本設計を取りまとめることができました。

今回の受賞を励みに、より一層の技術力向上と創意工夫に努め、沖縄県の持続可能な社会資本整備に貢献したいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

優秀業務技術者



管理技術者
上田 浩章

- 業務名:那覇港(新港ふ頭地区)臨港道路(若狭港町線)詳細設計業務
- 事務所名:那覇港湾・空港整備事務所
- 工期:平成30年6月30日～平成31年3月26日
- 会社名／代表者名:八千代エンジニアリング(株)沖縄事務所
／所長 阿川泰之

この度、栄誉ある優秀技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業務に携わる者として誠に光栄なことです。本業務の遂行において、ご指導・ご助言を頂きました那覇港湾・空港整備事務所の職員の皆様をはじめ、関係機関協議において協力して頂いた方々に深く御礼申し上げます。

本業務は、臨港道路港湾1号線などの交通渋滞を緩和し、円滑な交通の確保を図るため、既に供用している臨港道路(空港線)に接続する那覇港臨港道路(若狭港町線)の橋梁詳細設計を行ったものです。橋梁形式はランプ橋との接続のため14mから23mに幅員が拡幅するPC橋であり、重要物流道路の建築限界の変更により、今まで以上に厳しい桁高制限を受けるほか、供用中の交差点、ランプ上を架設するなど、制約が非常に多い条件下での設計となりました。そのため、現交通状況から施工時の車線規制の影響評価を行い、渋滞状況を把握するとともに、CIMを用いて施工時通行への影響を見える化し、警察等の関連機関協議を円滑に実施しました。また、橋脚が既設ケーソン護岸と干渉するため、施工時及び完成後の安全性を確保するため既設護岸の撤去復旧設計を行いました。

今回の受賞を励みに、より一層の技術力向上に努め、地域の社会貢献に尽力したいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



管理技術者
高橋 由浩

- 業務名:石垣港(新港地区)岸壁(-12m)公有水面埋立願書作成業務
- 事務所名:石垣港湾事務所
- 工期:平成30年6月13日～平成31年3月29日
- 会社名／代表者名:(株)エコ一沖縄事務所／高橋 由浩

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、港湾技術に携わる技術者として誠に光栄なことです。本業務の遂行におきまして、ご指導・ご支援をいただきました石垣港湾事務所の皆様をはじめ、関係者の方々に深く感謝申し上げます。

本業務は、石垣港(新港地区)におけるクルーズ船専用岸壁の公有水面埋立承認申請願書の作成を行ったものです。作成にあたっては『公有水面埋立実務便覧』(日本港湾協会)に準拠し、公有水面埋立承認願書を作成するとともに、添付図書として埋立必要理由書、設計概要説明書、環境保全に關し講じる措置を記載した図書等を作成しました。特に、環境影響の予測・評価における予測計算に際しては、サンゴ礁地形における潮流の再現性と予測の精度を確保するため、ハイブリッド座標系による数値シミュレーションモデルを採用しました。また、大気質については拡散式によるシミュレーション予測、騒音・振動については、最新手法の予測式による定量的な影響予測を行いました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、地域の社会貢献に努めて参りたいと考えております。今後とも、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。